

9月25日は、男子ソフトテニス部が県新人代表決定戦に臨み、勝利を収め11番目ギリギリではありましたが、県大会出場

を果たすことができました。個人戦と合わせてしっかり練習して県大会に臨んで下さい。さらに、女子バレー部が春高バレー県大会予選に臨み、2勝を挙げて県大会に出場できるようになりました。この大会まで3年生が出場できますので、1.2年生で戦うのは厳しいところがありますが、新人戦の前哨戦のつもりで胸を借りに行きましょう。男子は県総体ベスト8なのでシードをもらっているようで、11月初旬に始まる県大会に向け、取り組みを進めてください。それぞれの目標に向かって頑張りましょう。



そして、ソフトボール部は東播地区準決勝に臨みました。夏にコールド負けした西脇高校相手に1回の攻撃から3点を奪い、6回にも3点を取り終始リードを保ったようですが、終盤に逆転され

ベスト4どまりとなりました。力をつけてきたことは実感できているようなので、県大会に向け準備を進めてください。

さて23日の試合で県秋季大会ベスト8に入った野球部は、大一番の準々決勝に臨みました。この日は満

持して芝本投手が先発。初回到相手のミスから3点を奪い、波に乗るかと思われたましたが、久しぶりの公式戦登板で勘が鈍っていたのかランナーを背負いながらの苦しい投球。それでも味方の援



護に助けられ、さらに自身の投球も修正をしていき、尻上がりに調子を上げ、1失点完投。打線の方は、1.2回のチャンスをものにして6点を奪い、7回に岡本選手のタイムリーで加点。ヒット数は少なかったものの効果的な得点を重ね快勝。ベスト4入りを果たし、近畿大会出場を賭けた準決勝に臨むことになりました。夏の大会に引き続いてのベスト4進出です。翌日の新聞には芝本投手が写真入りで神戸新聞に掲載され、緊張感も高まってきました。連日となる準決勝では、東洋大姫路高校との対戦で堀田投手が先発。初回いきなり2連打を浴び、どうなるかと思われましたが、笠井捕手の好判断で2塁ランナーへのけん制、挟殺プレー(①)でチャンスの芽を摘み、後続を断ちました。



さらに2回にも2死ランナー1塁3塁からの重盗にうまく対処して、本塁でアウトにするなど日ごろの練習の成果が存分に活かされ無失点に抑えると、ピンチをしのいだ後にはチャンスが来るもので、4回表の攻撃で、ランナー1塁からバスターエンドラン(バントの構えからヒッティング、ランナーはスタートを切る②)が見事に決まりランナー1塁3塁から、フォアボールで満塁となり七條選手の見事なスクイズが成功(③)し、先制。その後岡本選手にもタイムリー(④)が出て2点を先取しました。



5回、6回にも1点ずつを加点。4対0のまま最終回の守備につきました。相手の攻撃では代打で出た選手に2塁打を打たれ、1点を失いましたが、最後は、内野ゴロに仕留め、ゲームセット。初の決勝進出となりました。練習試合も全くできない中、いきなり本番を迎えた大会でしたが、期間中に選手たちは見事に成長し、練習の成果を遺憾なく発揮してくれました。夏に引き続いての好成績は、3

年生の思いや、頑張りを下級生が引き継いでいることの表れで、本当に嬉しく思います。夏の結果から「今年は絶対チャンス」と言い続けてきたことを実際に選手たちが表現してくれているのは嬉しい限りです。このままの

勢いで決勝も戦いましょう。そして近畿大会2勝での選抜出場が近づいてきました。気



社快勝 攻守に堅実



鮮やかな連係で重盗刺殺

を緩めることなく、奢ることなく、今まで以上の緊張感を持って決勝戦に臨み、「社」の野球をしてください。そして、18年ぶりの甲子園出場に向けて10月の近畿大会を戦い抜きましょう。

本校の応援規定には、応援バスを出しての応援もありますが、現状、新型コロナ感染が収束していない状況を鑑みて

応援バスでの応援は今回はしない方向で考えています。個人的な応援は観客席には入れるようですので、個人の責任において会場での応援をしていただければと思います。応援に行かれない方も心の中での応援のご協力をお願いいたします。決勝は、10月

2日12時明石球場です。また、27日の神戸新聞には創部72年目で初めての決勝進出とありました。相手の神戸学院大附属高校も創部6年目で初めての決勝ということで、どちらが勝っても初優勝となります。近畿大会に良い形で出場するためにも是非優勝してください。よろしくお願いします。

9月も最終週に入ってきました。1、2年生は10月には科目選択や類型選択の希望調査が始まります。3年生は推薦入試等が佳境に入ってきます。新型コロナの新規感染も減少傾向になり、今週末には緊急事態宣言の解除も話されるようになりましたが、まだまだ終息には程遠い状況です。ワクチン接種もしっかりと考えていかねばなりませんし、感染防止対策は言うまでもなく、今まで通り継続して感染しないように努めてほしいです。体調を崩すことなく、過ごしやすいこの時期を充実した日々を送ることでさらに実りあるものにできるようにしてください。保護者の皆様にも日ごろのご協力に感謝申し上げますとともに、感染防止対策を含め、生徒たちの活動について今後ともご理解並びにご協力をお願い申し上げます。